

「アゲハの成長・みんなの成長」

長島幼稚園

5月の初め、園庭にあるレモンの木に、こげ茶色の鳥のフンのような幼虫を見つけました。「これはいったい何だろう…」よく見ると、緑色の幼虫もいることに気づきます。「図鑑で調べてみよう!」と興味津々に調べ始めた5歳児の子どもたち。調べていくと、どうやらアゲハ蝶の幼虫らしいということがわかりました。アゲハ蝶の幼虫を育てる中で、いろいろなことに気づき、疑問を持ち、調べることで自ら学んでいく姿が見られました。

図鑑やiPadを使って調べ、枝の挿し方を知ることができました。自分たちが今、体験していることの中で、「なぜかな」「どうするといいかな」と感じたことを、自分たちで調べることは、これからの学びの基礎となります。

なんで、この葉にいるんだろう?



なんか、においのする葉っぱだね~

(図鑑を見ながら) この蝶々と同じじゃない?



私(5歳児)が持ってるから、〇ちゃん(4歳児)は、ここを切ってね...

5歳児(ピンク色の帽子)が毎日、大量のうんちをきれいをしたり、餌になるレモンの葉を取りに行ったりするのを見て、4歳児(黄色の帽子)も興味をもって一緒にお世話をしています。4、5歳児の自然な交流も生まれています。

わあ~! くねくねしながら、皮を脱いだ~



幼虫が皮を脱いで、さなぎになる瞬間を目にした子どもたち。子どもたちの視線は、一瞬一瞬で変わっていく幼虫の姿に釘付けでした。



みんながお世話をしたおかげで、続々と蝶々になりました。その後、遊びの中で、幼虫の色塗りをしたり、蝶々作りなどをして、自分が体験したことを表現する姿が見られました。



いろいろな色で幼虫を塗ってみたよ!

蝶々のお家を作ったよ!

